



いちょう

発行日 平成28年11月25日
発行者 小山市立福良小学校長
中島 利雄

義務教育学校地域説明会開催

11月7日(月)18:30～福良小体育館で市教育委員会主催による次年度から開校予定の絹義務教育学校についての地域説明会が開催されました。11月4日には延島小で、9日には梁小で、13日には絹公民館で同様の説明会が開催されました。4つの会場でのおもな質疑の内容としては、スクールバス、学童保育、体育着、上履き、教職員配置、トイレ、前期課程の修学旅行や卒業式、開校式や入学式等でした。その場で回答したものもありましたが、検討を要するものについては、今後、決まり次第順次お知らせしていきます。



絹公民館での地域説明会のようす

「ふるさと学習」で2つの大きな賞を受賞

本校が「本場結城紬」を中心に、5年前から取り組んでいる「ふるさと学習」をめぐり、この秋2つの大きな賞をいただくことができました。

1つは、「第65回読売教育賞」です。養蚕から地機織りまでを6年間かけて学んでいることと、これを福良小だけに止まらず、義務教育学校開校に向けて、梁小や延島小、絹中での学習にも広げていることが評価されました。「読売教育賞」は、数ある日本の教育賞の中でも最高の賞といわれ、65年の歴史の中で栃木県からの受賞は10件目であり、県内小学校(団体)としては初の受賞です。

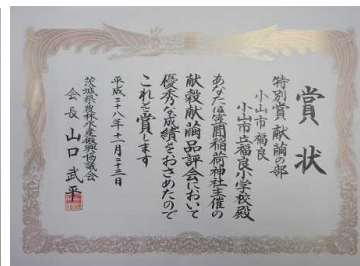


読売教育賞楯

もう1つは、1・2年生が蚕を育て収穫した繭をJAを通じて品評会(笠間稻荷神社献繭祭)に出品したところ、約100点近い応募の中で第2位賞(併せて、特別賞も受賞)に入賞しました。入賞者のほとんどを茨城・栃木・群馬・千葉各県の養蚕農家が占める中で、小学生の受賞は異例ともいえます。いずれも児童たちの頑張りとともに、ボランティアとしてご協力くださる地域の皆様方あっての受賞であり、感謝申し上げます。



第二位賞



特別賞

◎秋の鬼怒川河川敷愛護活動

福良小学校では、地域への社会貢献や高齢者との交流をねらいとして鬼怒川河川敷有効利用促進協議会の要請を受け、絹公民館、中島弥生会・児童祖父母会の皆さんとともに、中島橋ロータリーにある花壇の花の手入れを行っています。今年も5月・6月に引き続き、11月4日(金)に5年生が6月に植えた夏物の花を抜き、12日(土)には6年生が冬物の花植えを行いました。花植えを行った12日は「ツールドおやま」の開催日にあたり、堤防上を多くの自転車が行き交いました。



